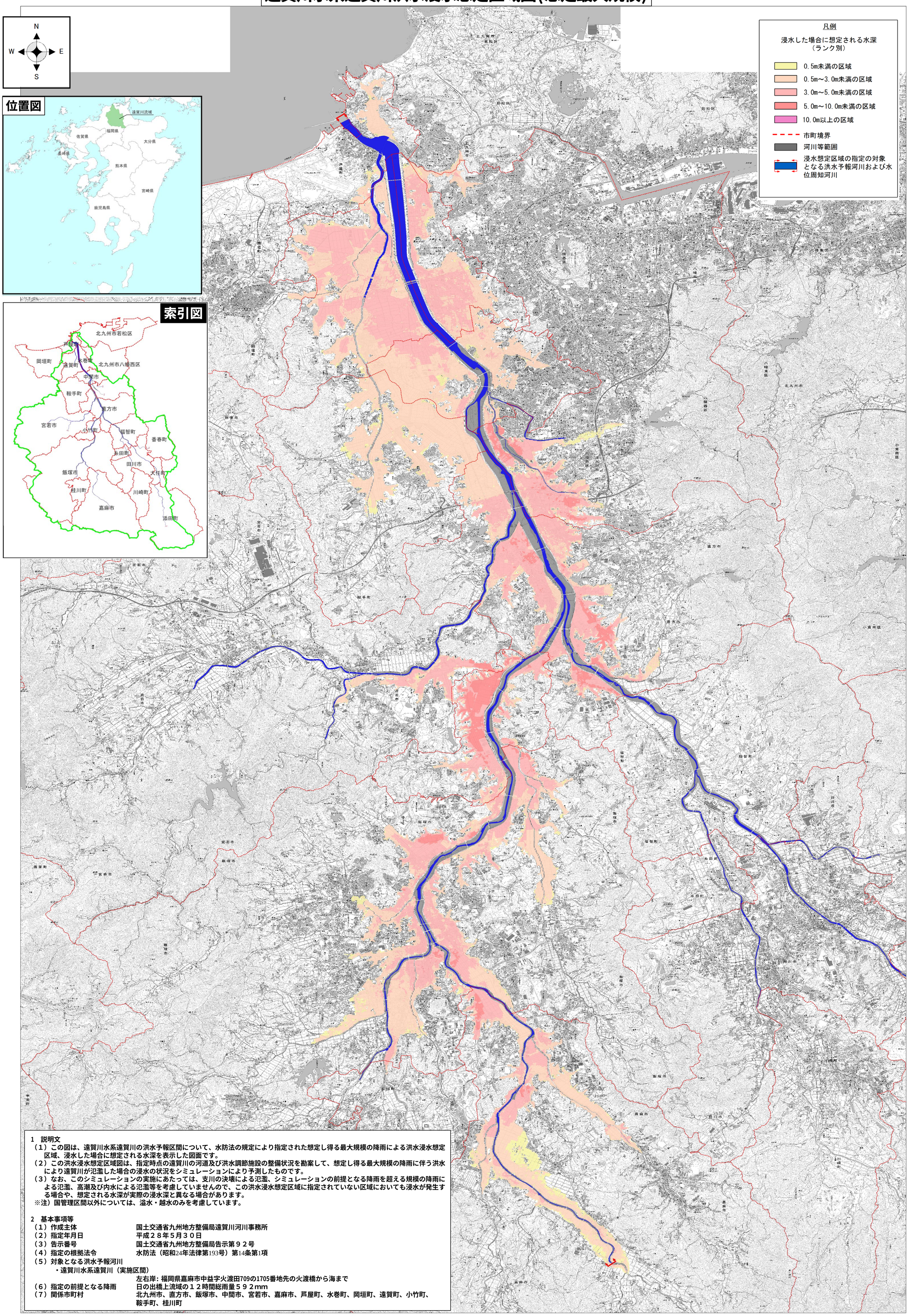
遠賀川水系遠賀川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1　説明文

（1）この図は、遠賀川水系遠賀川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の遠賀川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により遠賀川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2　基本事項等

（1）作成主体	国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所
（2）指定年月日	平成２８年５月３０日
（3）告示番号	国土交通省九州地方整備局告示第９２号
（4）指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
（5）対象となる洪水予報河川	
・遠賀川水系遠賀川（実施区間）	
	左右岸: 福岡県嘉麻市中益字火渡田709の1705番地先の火渡橋から海まで
（6）指定の前提となる降雨	日の出橋上流域の１２時間総雨量５９２mm
（7）関係市町村	北九州市、直方市、飯塚市、中間市、宮若市、嘉麻市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、桂川町

1:60000（A1）

2000　0　1000　2000　4000　6000m

「国土地理院の電子地形図25000『大宰府』『大隈』『筑前山田』『篠栗』『飯塚』『田川』『脇田』『直方』『金田』『筑前東郷』『中間』『徳力』『吉木』『折尾』『八幡』『岩屋』を掲載」